

セラミック Ceramic アート Art Bizen in 閑谷 Shizutani

〈生命〉をテーマとした今回のイベントは、長い年月引き継がれ守られてきた歴史や文化・伝統が新たなジャンルとコラボレーションをすることで、作り手の魂が入り込み、そこにしか存在しないものへと姿を変え、備前焼の新たな魅力が体感できる構成になっています。

場所：特別史跡旧閑谷学校
岡山県備前市閑谷784（駐車場500台有り）
入場料：大人400円、小中学生100円
65歳以上200円（※障害者手帳提示の方は無料）

時間：午前9時～午後5時

備前焼まつり
旧閑谷学校より備前焼まつり会場まで
無料シャトルバスで送迎有
（旧閑谷学校⇄備前焼まつり会場）

企画：
備前アートプロジェクト実行委員会
BIZEN陶器芸術祭事業

お問い合わせ：
備前市文化振興課内
備前アートプロジェクト実行委員会事務局
TEL.0869-64-1837

二〇一八年
10月20日（土）
ー
21日（日）



A 旧閑谷学校／講堂内



備前焼 × フローリスト杉本一洋

歴史上初、日本遺産旧閑谷学校の講堂(国宝)内で'生命'をテーマに備前焼現代作品(隠崎隆一・川端文男・小西陶藏・矢部俊一など)を彩ります。

杉本一洋

国内外の賞を数々受賞した岡山県在住のフローリスト
インターナショナル フローラルアート 2016/17 第3位

Demonstration B 旧閑谷学校／講堂横(屋外にて)

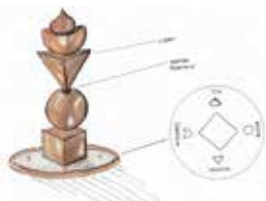
杉本一洋氏による フラワーアレンジメントのデモンストレーション

日時: 10月20日(土)10:00~
参加料: 無料(但し、史跡内への入場が必要)

C スカルプチャーガーデン(旧閑谷学校／庭)

・備前焼 × ロンドン芸術大学

アートコースの学生を中心にプロジェクトチームを結成。2017年からイベントの立ち上げに協力、モニュメント(五輪塔)を備前焼作家と共同制作し展示します。



・備前焼 × イギリス伝統の手法を守る工房 ウィッチフォードポタリー

備前市文化事業 Bizen×Whichford プロジェクトとしてイギリスから2017/18年来日。"スカルプチャーガーデン"としてオブジェ型のフラワーポットに植栽をした作品を展示します。また、2015年からつづくイギリスの穴窯プロジェクト(備前焼 × オックスフォード大学 × ウィッチフォード)の作品も海を渡ってきます。



Workshop

D 青少年教育センター閑谷学校 プレイホール

陶芸ワークショップ

ポッター達と一緒にウィッチフォードポタリーの石膏型やルーレットなどを使ってオリジナルポットを作りませんか?



日時: 10月20日(土)・21日(日)
10:00~11:30 / 13:30~15:30
定員: 各回15名
参加料: 体験料&鉢、焼成費込み
サイズ小 3,500円 / 中5,000円 / 大10,000円~
※出来上がった作品は、備前の登り窯で焼成し、2019年春頃発送予定

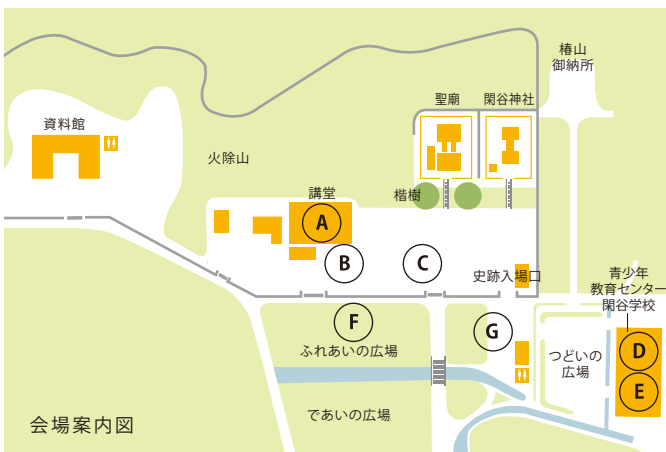
E 青少年教育センター閑谷学校 プレイホール横テラス

Bizen×Whichfordを使った 多肉植物の寄せ植え

日時: 10月21日(日)
10:00~11:00
定員: 20名
参加料: 鉢、材料費込み 3,500円



▼ ワークショップのお申込はメールでご予約ください
bizenwhichford@zoho.com



Tea space Shop

F ふれあいの広場

備前焼 × 英国スタイル ティータイム

備前焼やBizen×Whichfordの器で英国スタイルのお茶の時間をお楽しみください。備前焼をテーマにしたスコーンとケーキ、英国紅茶をご用意しています。

●お菓子 300円、紅茶 300円、セット 500円



G 史跡入場口前

・ Bizen × Whichford

希少な日英文化の融合が感じられるフラワーポットと備前の為にデザインされたジキタリス柄のマグカップなどを特別販売します。



・ Bizen × ロンドン芸術大学

タイルをモチーフにした実用食器を販売します。



・ 若手備前焼作家

伝統的な備前焼に現代的な感性を取り入れた作家をピックアップし、モダン備前作品の展示販売をします。



・ Bizen × ゲスト作家 Callum

2018年8月イギリスより来日。"IMBE 駅ナカ STUDIO"にて制作された作品を販売します。



Callum Trudgeon (カラムトラジオン)
バーナドリーチと民芸食器で有名なリーチ工房で修行をした陶芸家